

2014年度鳥羽・志摩中体連春季総合体育大会（サッカーの部）要項

1. 日時及び会場

- ・2014年5月10日（土）・11日（日）（予備日5月17日、18日）
- ・文岡中学校グラウンド

2. 試合球

- ・公認5号球手縫い各校1球

3. 責任者

- ・全体：松井暁彦（大）
- ・会場：平山雄一（文）
- ・マッチコミッショナー・記録・弁当：山崎雄也（文）
- ・審判長：松井暁彦（大）
- ・競技：小林元佳（鳥） 平山雄一（文） 伊相友晴（志） 竹村速視（安） 古橋雄洋（磯）
野村忠通（磯） 浦田龍一（鳥） 谷奥浩子（志）

4. ルール及び注意事項

- ・2014年度日本サッカー協会競技規則に準ずる。
- ・レガースは着用。装飾品は認めない。ユニホームの身だしなみに注意すること。爪は切っておくこと。長い髪はゴムで結びまとめること。
- ・大会登録人数は18名とし、選手の交代は自由交代とする。（登録用紙を提出）
- ・メンバー表は大会当日の朝に提出する。
- ・警告（累積）2回、およびレッドカードによる退場者は次の試合の出場を停止する。その後の試合については本部で別途協議し、監督に伝えるものとする。
- ・給水ボトル（ソフトボトルに限る）の設置はタッチライン後方で副審の走路の妨げにならない位置に置く。またはゴールマウスの外側とする。
- ・PK戦の前に、ピッチ内で給水を取ることができる。なおピッチ内に入れるのは監督かコーチ1名とビブス着用の補助の選手2名までとする。時間は1分以内とする。PK戦の指示を行っても良い。
- ・中体連に登録してある外部コーチのベンチ入りを認める。（2名までとする）ベンチ内は監督1名、引率1名、コーチ2名までとする。ただし、立って指示ができるのは一人までとする。校長・教頭は本部席とする。
- ・保護者の応援は校舎側のタッチライン後方でプレー、ベンチの邪魔にならない場所とする。なお、プレー等に影響がある場合、マッチコミッショナーが移動を指示する。
- ・アップは体育館側のゴール裏でおこなう。
- ・試合開始の5分前にはベンチ前に集合して、登録メンバー全員のチェックを行う。

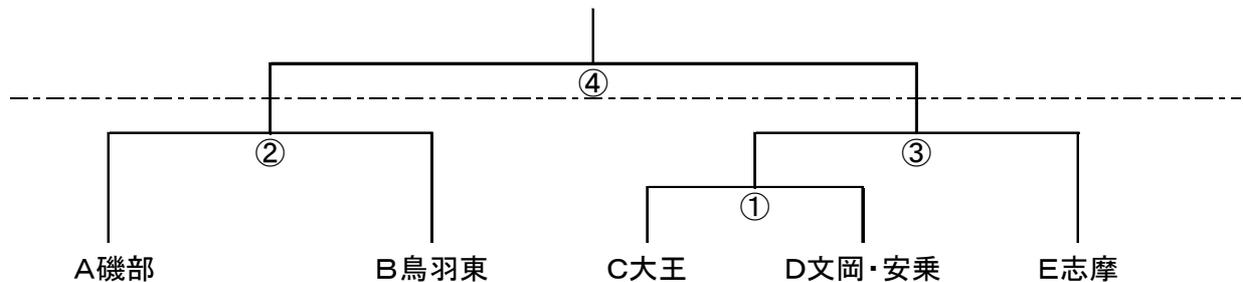
5. 試合方法

- ・5チームによるトーナメント戦で行う。
- ・試合時間は30分ー5分ー30分とし、決しない場合は5人制のPK戦を行う。決勝戦のみ5分間の休憩後、5分ー5分の延長戦を行い、それでも決しない場合は、5人制のPK戦を行う。
- ・開始時刻はトーナメント表を厳守する。ただし、PK戦の試合後は順次繰り下げる。
- ・試合が連続するチームについては、1時間30分の休憩を確保する。

6. 合同チーム、及び選手のレンタルについて

- ・中体連の理事会で了承されたチームのみ認める。
- ・レンタルの人数は、11人以上で大会に参加しているチームの最低登録人数を超えない範囲とする。
- ・選手レンタルの当該チームは上記の条件を満たし、かつ、選手・保護者・学校等の事情を十分考慮し、トラブルのないようにすること。

7. 組み合わせ 開会式…8：30～ 試合開始…9：00～



* ベンチは本部席から見て左側にアルファベットの早いチームが入る。

第1日目

- ① 9：00～（主審 A or B 副審 主審チームの生徒 4審 E）
- ② 10：15～（主審 ①負け 副審 主審チームの生徒 4審 ①勝ち）
- ③ 11：45～（主審 ②負け 副審 主審チームの生徒 4審 ①負け）

* 決勝が A もしくは B と E の対戦になったとき

- ④ ③の試合終了後、1時間30分後～（審判・予審：決勝に出ないチームの顧問・外部コーチ）

* 決勝が上記以外の対戦の時は2日目となる

第2日目（CもしくはDが勝ち上がったときのみ）

- ④ 10：00～（審判・予審：決勝に出ないチームの顧問・外部コーチ）

* 2日目の審判割り当てについては、1日目終了時に決定する。

8. そのほか

- ・各チームでゴミの処理を徹底すること。忘れ物には十分注意する。
- ・差し入れ等については試合会場で飲食しない。
- ・飲み物は必ず水筒、ペットボトル、給水用ボトルに入れる。
- ・試合前の健康チェックを各顧問が責任を持って行う。
- ・表彰は優勝チーム、準優勝チームのみ行う。（賞状は2枚）
- ・この大会の優勝チーム、準優勝チームは夏季総体のシードチームとなる。
- ・選手宣誓はAのチーム（今年は磯部中学校）が行う。